

横浜市アマチュア無線非常通信協力会 平成26年度 総会議事録

開催日時 平成26年5月11日 14:00~15:30

開催場所 横浜市民防災センター

1. 開会の辞

日置事務局長(7L4UJY)より、本日の司会を務める旨の挨拶があった。来賓の横浜市総務局危機管理室情報技術課小林課長、高原係長の紹介と臨席のお礼を述べ、続いて去る3月26日にご逝去された野村五郎顧問(JA1AX)の冥福を祈り黙祷が行われた。

2. 1分間の黙祷

3. 会長挨拶要旨

司会より齊藤会長(JR1NVW)に挨拶を求め以下の挨拶がなされた。

我々の活動は横浜市の支援が有ってこそ出来る旨と、各区役所の無線機の老朽化に対し新しい機器の導入にお礼を述べ、と同時に我々の責任が重大であると実感しました。発災時の活動開始に当たり横浜市と協定が締結されました。本年は理事の職務を明確化し定員改訂をしてしっかりとした組織にして参ります。その為には各支部においても各区役所と連携を取り通信設備の整備点検と訓練等にも参加をお願いします。また、協力会が結成されてから41年間にわたり顧問としてご尽力頂いた野村氏の功績に感謝とご冥福をお祈りいたします。

4. 来賓挨拶要旨 危機管理室情報技術課小林課長

日頃の協力会の活動に感謝いたします。各防災拠点での皆さんの活動・訓練と地域へのご協力に感謝いたします。発災時における協力会の皆さんによる市役所・区役所間の情報伝達が非常な力となっております。訓練に参加されている地域の皆さんも感じられていることでしょう。これからも少しずつですが無線設備等の充実に力を入れたいと思います。

5. 議長選出

司会により会場に議長希望者を募るが居ないので、会長は鈴木理事(JA1UVS)を指名し、拍手で了承された。

6. 書記の選出

議長は書記を会場に募るが居ないため、木村理事(JA1POT)、松永理事(JK4MRL)を推薦し拍手で了承された。

7. 総会成立の報告

議長は、日置事務局長に総会の出席者状況の報告を求め、事務局長より次の報告があった。本総会の定足数は62名。出席者49名、委任状5名で合計54名の出席。規約第16条第1項により、過半数を超えており本総会の成立が報告された。

8. 議案の審議及び報告

第1号議案 協力会規約の一部改訂

議長は、斉藤会長に改訂の要旨説明を求めた。(第9条役員の定数)

規約では理事の定数が10人となっているが10人程度に改訂したい。その理由は現在会計担当は存在しないが今後の活動を想定し会計担当の新設、また支部調整担当を新設したい。

質疑応答

質：JA1DKK 永山氏、現在の理事の役割分担を教えてください。

回：斉藤会長、現在の役割分担の説明があり、補足説明でホームページにも記載されている

質：JA3CBS 佐野氏、以前は横浜市から印刷費、会員証作成等の金銭的バックアップがあったが今は無くなっているので、これを見直してからでなければ会計担当は不要なのでは？人的応援はするがそれ以外は横浜市または区に負担を求めたい。

回：斉藤会長、横浜市の財政難から市に所属する全ての団体に対して各自の負担で運営して欲しいとの方針に変わってしまったために皆さんのカンパで運営している。区との連携がうまく行っているところは補助されている区もあります。

質：JR1DHY 中村氏、1～3期までの支部長は役所の職員であったので費用は区から出ていたが今は零である、他の区はいかがかに対し殆どの区が補助無しであった。

質：JJ1MIW 山本氏、10人程度とは20人でも考えられるが、どのように決定するのか？

回：斉藤会長、人数の範囲は8～12人程度が一般的解釈であり20人はあり得ない。またその決定は総会での決定事項なのでむやみに増減するものではない。

議長が採決を求め、賛成挙手多数で可決された。

第2号議案 時期理事・監事の選任

日置事務局長より26年度本部の選挙立候補者一覧が提示された。(10名) 監事(2名)

質疑応答

質：7M4CBF 平林氏、10人程度に対して設備担当の小野理事が入っていないが何故なのか？

回：斉藤会長、その件については10人の承認を頂いてから説明する予定である。

議長が採決を求めたが

質：JA1SAP 日暮氏、11人になることが解っていて10人の承認をするには承諾できない。説明を求めます。

回：斉藤会長、小野理事は現在各区役所局の免許更新作業中であり途中での交代が不可能なため、立候補はされていないが引き続き理事として協力をお願いしたい。従って11人

になります。

再度議長が採決を求めたが 10 人なのか 11 人なのかで多少の質疑がされたが、立候補者 10 人の採決、小野理事の会長推薦採決とも、賛成挙手多数で可決された。

第 3 号議案 25 年度事業報告、監査報告

議長は 25 年度の事業報告を求め齊藤会長が議案書に基づきこれを報告した。

続いて、宇田川監事（JG1UAE）及び薄井監事（JA1JFT）により監査報告があった。

質疑応答

議長が質疑を求めたが意見が無く、賛成挙手多数で可決された。

第 4 号議案 26 年度事業計画案

議長は 26 年度の事業計画に関し、齊藤会長から説明を求めた

特筆する案として 8 月末に予定されている防災フェアは神奈川支部が担当となる。

例年通り理事会・支部長会・合同意見交換会を予定しています。

第 5 号議案 その他

会員名簿担当片山副会長（JA1XLU）より、本年 4 月 23 日現在の会員数の一覧と、推移のグラフが示され、横浜市にも届け出完了の報告があった。

設備担当小野理事（JF1RQD）より区役所局の免許更新の手続きの途中経過が発表された。

新しく配備された機器は増設申請しているのですが、古い機器も使えますが、スプリアス規制に伴い技適不適合機もあります。5 年後には廃棄処分となります。

支部長会担当半田理事（JL1NKW）より各支部の活動報告が一覧表で配布された。

期限までに未提出の支部もありますが割愛しています。

前回の市役所間の電波伝搬実験の際に市役所局の 1200MHz の電波が弱すぎるとの指摘があり、調査はしましたかの質問があった。木村理事より市役所設備は業者による設置なのでアンテナのケーブル類は壁の中を通過しており簡単には解決でき無い。危機管理室と調整の上本年 11 月までには、再度詳細にわたって調査すると補足した。

9. 閉会の辞

15 時 30 分 片山副会長により総会を閉会した。

<総会出席者>

本部：鈴木顧問、齊藤会長、片山・鈴木副会長、日置事務局長、日暮・松永・半田・小野・川畑・木村・五木田（新任）理事、薄井・宇田川監事

鶴見区：中根・渡辺代議員

戸塚区：水野支部長代理、田中・金尾代議員

神奈川区：高崎支部長、中沢・堀江代議員

西区：今井代議員

中区：中村支部長、横山・畑野代議員

南区：山田支部長

保土ヶ谷区：欠席

磯子区：片山支部長、中嶋・吉村代議員

金沢区：日暮支部長、深浦・藤田代議員

港北区：高野支部長、前島・山崎代議員

港南区：佐野支部長、杉本代議員

旭区：鈴木支部長、永山・渡辺代議員

緑区：平林支部長、大瀧・内田代議員

瀬谷区：吉澤支部長・須田代議員

栄区：高久・山本代議員

泉区：川畑支部長、萩原・大川代議員

青葉区：糟谷支部長、上野代議員

都築区：半田支部長、木村代議員